

# 令和4年12月議会

## 質疑要約

### ～ 目 次 ～

- 2 議案第29号 工事請負変更契約の締結について  
高木セブン周辺の道路改良
- 議案第30号 御船町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について  
30代までの職員は給与アップ
- 3 議案第38号 令和4年度御船町一般会計補正予算（第8号）について  
お買い物券事業第2弾  
ふるさと応援基金残高は16億円
- 4 定住支援員の事業促進  
郵便局でマイナンバー申請
- 5 ごみ施設と地域活性化を研修  
ミフネテラスをおためし移住ハウスに
- 6 木倉小、教室を増築予定  
七滝小、校舎解体に向けて  
ワイヤーメッシュをもっと早く
- 7 「復興の鐘」設置場所を再検討  
農業用ため池の調査  
小坂小周辺の道路改良工事
- 8 「災害復旧工事」の取扱い  
木倉学童クラブを運営委託
- 9 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について  
人権擁護委員とは

## 【議案第29号 工事請負変更契約の締結について】

### 高木セブン周辺の道路改良

中城議員 町道小敷田西往還線の道路改良工事増額の理由に、土質試験の結果、利用するには土質を改良しなければならないとあるが、どのような土質だったか。

島田建設課長 非常に含水率の高い土質で、試験結果でも埋め戻し土としては適当でないと言われた。

中城議員 その他の理由に、歩道側に設置する転落防止柵のデザイン変更が280万円とあり、一番金額は大きいけどどのようなデザインにするのか。

島田建設課長 御船町のPRも兼ねて、恐竜の図柄にしたい。

福永議員 隣接構造物の取扱いが補償から施工へと変更になったことで、補償部分が減額されているはずだが、増額分と差し引けばどうなるのか。

島田建設課長 当初算定した補償額が68万3,000円、工事費に組み替えた場合が66万8,000円となるので、1万5,000円ほど安くなっている。

## 【議案第30号 御船町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について】

### 30代までの職員は給与アップ

福永議員 令和2年度に人事院勧告で一時的に職員給与が下がり、今回再び上がることになったが、下がる前に比べて職員給与は上がったのか。

野口総務課長 ボーナスは今回上がったが、令和2年度以前の水準までには至っていない。一方で、月給は人事院勧告により若年層を対象とした見直しがなされ、30代までは令和2年に比べて若干上がっている。

福永議員 本来、40代、50代に対する手当が必要ではないか。町は、国の人事院勧告に対して給与等をどのように決めているのか。

宮本副町長 公務員の給与は国の場合、人事院が調査し民間と比較して勧告を行い、国会が決定する。地方公務員の場合は、地方公務員法に情勢適応の原則があり、国等の情勢に応じた形にすべしという規定がある。一部の政令市等で給料表を独自に作っているが、給料表を独自に作ることは膨大な労力が必要であり、各都道府県に加え多くの市町村が国に準じた扱いをしている。

**【議案第 38 号 令和 4 年度御船町一般会計補正予算（第 8 号）について】**

**お買い物券事業第 2 弾**

福本議員 新型コロナウイルス感染症対応として、お買い物券事業第 2 弾 6,539 万 2,000 円が計上されているが、どのような理由でこの事業にしたのか。

本田企画財政課長 事業の原資である国からの交付金が、物価高騰で影響を受ける国民への支援という趣旨であり、最もわかりやすく公平に支援が行き渡る方法として、お買い物券を交付することにした。

福本議員 高齢者等に関する検討はしたのか。

西本福祉課長 高齢者等に関するものについて検討もしたが、高齢者が利用する介護保険事業所等に関して、別途県から援助が実施されることが決まっている事などから、物価高騰に対する支援は、高齢者を含めすべての世代に対して行われるべきと考えた。

田上忍議員 現在もプレミアム商品券とお買い物券 5,000 円が配布されている。この事業が終わっていないのに、同様の事業を始める理由は何か。

河地商工観光課長 切れ目ない支援を行いたいということで、この時期に予算を提案した。

田上忍議員 事業の検証を行わないうちにまた同様の事業を始めるのが適切なのか。今度のお買い物券ではどういう額面を考えているのか。

河地商工観光課長 現在実施しているお買い物券事業は確かに検証ができていないが、その中でも色々な指摘をいただいている部分もある。それらを踏まえて、新しい第 2 弾の事業を実施する。1 枚 500 円のチケットを 20 枚つづりで 1 万円分を各御家庭に郵送するという計画である。

**ふるさと応援基金残高は 16 億円**

福本議員 ふるさと応援基金が 1,506 万 7,000 円支出されることになっているが、目的別の支出はどうなっているか。

本田企画財政課長 以下の通り。

子育て支援・教育に関する事業	588 万 1,000 円
安全で快適な環境づくりに関する事業	790 万 8,000 円
地域振興に関する事業	今回は該当なし
町長が必要と認める事業	127 万 8,000 円

福本議員 ふるさと応援基金の残高いくらか。

本田企画財政課長 今回の補正予算まで含め、予算ベースで16億1,532万5,000円。

福永議員 ふるさと応援基金積立額の経緯の報告を求める。

本田企画財政課長 令和3年度末の残高が14億1,812万6,000円。現時点で、令和4年度の取崩額が1億137万5,000円。今回補正後の積立額が4億521万7,000円なので、差引き17億2,196万8,000円となる。

## 定住支援員の事業促進

福本議員 定住支援策の補助金37万円の説明を求める。

本田企画財政課長 定住支援員に係る費用は上限350万円まで地方交付税で措置される。今年度は支援員の活動日数が予定よりも少なくなるので、その分を活動補助金に使って事業促進を図るため今回の補正となった。

井藤議員 中山間地は面積も広く、同時並行で活動を進めていく必要があると思うが、定住支援員を複数導入していく考えはあるか。

本田企画財政課長 たしかに1人で活動するには範囲が非常に広い。活動基盤、活動内容等を十分に詰めた上で増員するかどうか決めていく。

福本議員 保健師協議会事務の時間外勤務手当について説明を求める。

作田健康づくり保険課長 御船保健所管内の5町村で御船町が今年の担当になっており、必要な研究・調査等を取りまとめていく関係上、この予算を計上した。

## 郵便局でマイナンバー申請

井藤議員 マイナンバーカード交付の郵便局委託の説明を求める。

畑野町民税務課長 委託契約は九州郵政局の九州支店と行う予定。国から封書で送付された申請書一式を郵便局に持っていけば、交付申請作業が最初から最後までできる。

井藤議員 中山間部の簡易郵便局でもできるのか。

畑野町民税務課長 玉来簡易郵便局、水越簡易郵便局等もあるが、今回は九州郵政局傘下の七滝郵便局、御船上野郵便局が対象である。

田上忍議員 マイナンバーカードの取得率は、今年度どれくらいを目指しているのか。

畑野町民税務課長 国はほぼ全ての国民が取得するという目標を掲げているので、町も

この目標に近づいていきたい。

**田上忍議員** コンビニでの住民票取得などのサービスは、どれだけの町民がマイナンバーカードを取得したら行うのか。

**畑野町民税務課長** 町民の取得率は考えず、来年度には行う方向で検討したい。

**宮川議員** 入院等で体が動かず、本人のマイナンバー申請ができないケースにはどう対応するのか

**畑野町民税務課長** マイナンバーカードの申請交付については、国の通知をもとに事業を行っており、今回指摘の状況についても国に確認し対応する。

## ごみ施設と地域活性化を研修

**井藤議員** ごみ処理施設整備が行われる地域活性化の取組みに対する研修費として96万7,000円が出ているが、どこの、どのような取組みを視察するのか。

**鶴野環境保全課長** 視察先として、廃棄物処分施設から作り出される電力などを活用し公共施設や周辺エリアにもエネルギー供給をする取組みが実際に行われている、東京都武蔵野市、埼玉県越谷市などを検討している。この施設は、建設への過程で周辺住民や有識者等による協議会を設置し、地域と一体となった施設づくりがなされているので、このような部分も参考にしたい。

**井藤議員** 環境負荷軽減に関する視察研修などは考えているか。

**鶴野環境保全課長** まずはエネルギーを活用した視察をして、今後は環境負荷の軽減等、様々な取組みがなされている先進地を視察する研修を行っていきたい。

**福永議員** 先進地視察と言えば成功事例を視察するのが一般的ではあるが、逆に、失敗事例も研修する必要があるのではないか。

**鶴野環境保全課長** 今後は上手くいかなかった事例なども含め情報収集に努める。

## ミフネテラスをおためし移住ハウスに

**田上忍議員** おためし移住ハウス事業の説明を求める。

**本田企画財政課長** 既にある物件に加え、新たに複合型宿泊施設ミフネテラスを活用していきたい。

**森田議員** おためし移住ハウス利用の基準はどうなっているか。旅行目的でも利用できるのか。

**本田企画財政課長** 利用に当たっては移住検討が前提であり、移住相談をすることを条件としている。

**森田議員** 先日協定を結んだミフネテラスだが、おためし移住ハウス以外に何か利用する計画はあるのか。

**本田企画財政課長** ミフネテラスとは包括連携協定を締結し、おためし移住ハウスや防災関連等の連携を予定している。

**田上忍議員** Jアラートの設備体制について説明を求める。

**野口総務課長** 長周期地震動をキャッチし、いち早く避難を呼びかけるものである。想定として、南海トラフ地震のような規模の大きい地震発生に対応ができるように、令和5年2月に運用開始を図っていく。

## **木倉小、教室を増築予定**

**田上忍議員** 木倉小の令和5年度入学児童数の増加に伴う机椅子の整備などがあるが、教室の整備はどうなっているか。

**本田学校教育課長** 本年度に特別教室の改修と増築工事を行う。それに関する入札等は終了している。来年度は校庭に増築を予定している。

## **七滝小、校舎解体に向けて**

**田上忍議員** 七滝社会教育センター解体の設計委託料についての説明を求める。

**緒方社会教育課長** 校舎の解体ということで、建物の敷地が広く多くの機材を使っており、また、アスベストの調査分の経費等もあり高額になった。

**田上忍議員** 学校跡に残されている化石、岩石は産廃となるのか。

**緒方社会教育課長** 岩石は学習会等で使用するので産廃にはならない。

**田上忍議員** 化石を取り出した後の単なる岩石は産廃になるのか。

**鶴野環境保全課長** 岩石は再利用したり現場に戻したりなどできると思うので、廃棄するのではなく自然に返すことが適当ではないかと考える。

## **ワイヤーメッシュをもっと早く**

**中城議員** 有害鳥獣対策補助金によるワイヤーメッシュ事業は決定時期が大変遅い。も

う少し早くできないか。

井上農業振興課長 九州農政局に対して交付決定を早く出来ないかと要望している。

### 「復興の鐘」設置場所を再検討

福永議員 復興祈念モニュメント作成委託料が減額補正されているが理由は何か。

本田企画財政課長 当初予算は設置工事の予算を含めて組んでいたが、設置については再検討することにした。理由は、設置場所をふれあい広場内のブルック像の横と考えていたが「景観上不都合がないか」「防災公園などに設置する方法もあるのでは」「固定式ではなく可動式も考えられるのでは」ということも検討するために一度ゼロベースで考え直すことにして、今回補正予算を計上した。

### 農業用ため池の調査

福永議員 熊本県ため池協議会設立に伴う負担金について、協議会の概要を含め説明を求める。

井上農業振興課長 令和3年度に県内の農業用ため池の調査を行うために、熊本県ため池協議会が発足したことに対する負担金。本町には42か所の農業用ため池がある。14か所は「防災重点農業用ため池」に指定されており県が事業主体となり調査を行ったので、残り28か所の調査を協議会で行う。今年度から10万8,000円の負担金が毎年発生する。

福永議員 調査に関して町単独の負担は無いのか。

井上農業振興課長 協議会に対して国からの補助もあるので、協議会で負担する。

### 小坂小周辺の道路改良工事

福永議員 ふるさと納税を財源とした設計業務委託1,000万円があるが、設計委託のみで1,000万円となれば工事は相当高額になるのではないか。説明を求める

島田建設課長 町道の小坂線と久保万ヶ瀬線の側溝整備及びカラー舗装に係る測量設計業務委託である。工事の規模は3,400万円程度を予定している。測量業務が入っていることで設計費が高額になっている。工事内容は、延長が約580メートル、カラー舗装を45センチの幅で整備をしたい。

井藤議員 カラー舗装45センチというのは狭くないか。

島田建設課長 広く引けるところは広く引きたいと考えているが、用地の関係もあり最

大で60センチ程度、狭いところは20センチ程度となる。

井藤議員 カラー舗装は、片側か両側か。

島田建設課長 片側だけを予定している。

### 「災害復旧工事」の取扱い

福永議員 令和4年の豪雨等による町道法面の崩壊対策工事がふるさと納税を財源としているが、これは災害対応ではないのか。災害対応にふるさと納税から全額支出されているのはなぜか。

島田建設課長 「令和4年度の豪雨等により」と記載されているが、以前から石垣の一部にはらみやずれているものが見られ、すぐ隣に民家があることから、地区からも対策を講じてもらえないかと相談が寄せられていた。応急的に丸太による仮土留め対策を行ったが、その丸太が老朽化によって腐れ、また崩れる心配があるので対策してほしいという要望が寄せられた。災害復旧工事に該当させたいところではあるが、災害復旧工事は「〇年度〇月〇日の時間雨量〇ミリ以上」と指定して認定されるものなので、今回は災害復旧工事には該当せず、ふるさと納税を充て工事を行う。

福永議員 水道管及び電柱の移設費用の補償費の説明を求める。

島田建設課長 水道管に関しては、建設課の道路改良工事で水道管に干渉する工事がなされるため、水道事業会計に対して一般会計から水道管の移設費用等の補償を行うものである。電柱に関しては、九州電力に対して補償する。

### 木倉学童クラブを運営委託

岩永議員 債務負担行為における学童保育事業の説明を求める。

沖こども未来課長 木倉放課後児童クラブの運営は、現在保護者会により運営をされている。しかし、来年度以降は保護者会での運営が困難なことから、令和4年10月にクラブ運営等外部委託に関する要望書が保護者会から提出をされた。これを受け、来年度開始前に、クラブ運営業務の事業者の選定、契約に関する事務執行などの準備行為を行うために債務負担行為を追加した。

岩永議員 公用車リースに係る債務負担行為があるが、古くなった車はSDGSの観点から、

電気自動車等への切り替えも検討すべきではないか。

野口総務課長 本町でもSDGsを唱えているので、そういう方向性をもって更新時等に考慮する。

森田議員 コロナ関連で4,600万円ほど返還金が発生しているが説明を求める。

作田健康づくり保険課長 コロナワクチンの返還金は実績をもとに返還する。

森田議員 ワクチン接種に関して職員のかかわりも多かったが、業務委託を増やせば職員の負担も減らせたのではないか。

作田健康づくり保険課長 ワクチン接種は当初職員で対応しその後業務委託にした。業務委託の業者を選定して職員の負担を軽減すべきだったことは反省点である。

福永議員 債務負担行為は、期間と限度額を定めなければならないが、ふるさと納税ポータルサイト利用手数料及び決済手数料については、期間が「令和5年後から解約の日まで」、限度額が「寄付金額の10%以内」となっている。これでは、期間と限度額が定まっていることにならないのではないか。

本田企画財政課長 債務負担行為については、期限及び限度額を定めて予算書を調整することが原則だが、金額の表示が困難なものは文言で表示してよいとされ、他自治体においても同様の扱いとなっている。

#### 【諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について】

#### 人権擁護委員とは

田上英司議員 人権委員は何人いるのか。委員の任期、報酬、身分はどうなっているか。

野口総務課長 人権擁護委員は5人。任期は3年の任期。報酬はなし。身分は法務大臣からの委嘱だ。住民からの相談を受けて問題解決のお手伝いをしたり、法務局職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の方々に人権について関心を持ってもらうような活動を行う。また、毎月第3水曜日にひばり荘で開催される行政相談に同席している。

田上英司議員 日当や交通費もないのか。

野口総務課長 無報酬である。熊本法務局等へ行く場合は、法務局から費用弁償がある。